



## 2025年度役員研修会報告

## 【町内会活動における「AI」の活用方法】

開催日時：2026年2月21日（土曜日）13:30～15:00

開催場所：市庁舎2階会議室

参加者：各地区の役員42名

講師：町田市政策経営部デジタル戦略室、栗山課長

これまでの役員研修会は防災、防犯、水防関係をテーマに実施してまいりましたが、今回は会員加入促進の一助としてデジタル化を目指し、東京都の実証実験「いちのいち」に参加してまいりました。しかしながら、この「いちのいち」を継続的に使用するには解決すべき課題が多く、連合会として本格運用を断念し、代替案として新たに「LINE」を利用したデジタル化を進めることになりました。

そこで今回、デジタル戦略室の栗山課長を講師に招き、急速に進化している「生成AI」の現状と、町内会活動での活用方法について講義していただきました。

町田市役所では既に「デジタル化総合戦略」の基「バーチャル市役所」を目指し行政手続き等のデジタル化を進めております。

講義内容としては、町田市の「デジタル総合戦略の概要」と「生成AIの現状と活用方法」について講義いただき、その後、参加者との意見交換も行われデジタル化への理解を深めることが出来ました。ここ数年、「AI」の技術進歩は想像を超えるレベルであり、専門知識がなくてもスマートフォンやパソコンから「生成AI」を活用するだけで大幅な事務作業の効率化が実現できます。

例1) 事務作業の効率化（役員の負担を減らす）

議事録の自動作成、回覧板、案内文の作成が大幅に楽になる。

例2) 広報、イベントのアイデア出しの効率化

イベントのチラシ等を作成する場合、「生成AI」に条件を入力するだけで即座にチラシ案ができ、また多言語化にも対応できる。



急速な少子高齢化が進む中、町内会の加入者が急激に減少し、担い手も不足しており町内会活動が大きな転機を迎えております。町内会活動の中で、「生成AI」を上手く活用することにより議事録の作成、情報の迅速な発信が可能となり役員の大幅な負担軽減が可能となることが解りました。

今後「LINE」と「生成AI」を合わせて利用することにより、私達の業務が大幅に変わる時代が直ぐそこにきています。



<講義の風景>

出筆 中 一登  
編集長 田代 敏行

## 町内会・自治会会報・チラシコンテスト開催報告

2025年11月29日（土）に開催した「市民協働推進フェスティバルまちカフェ！」において、町田市町内会・自治会連合会ブースで、連合会に加盟する町内会・自治会が作成した会報やチラシを募集し、市民協働推進課の協力のもとコンテストを行いました。

町内会が作成する会報やチラシは日ごろの町内会活動を広く住民に知らせる広報媒体であり、多くの町内会で作成されていることから、会報やチラシを集約してイベント来場者に周知することで町内会への加入促進を図りました。

また、コンテスト形式とすることで、町内会が作成した会報やチラシを評価し、日ごろの広報活動を称えるとともに、より良い広報活動に向けた気づきの機会としています。

35団体から応募いただき、500名を超える来場者が審査した結果、会報の部では「高ヶ坂第一町内会」、チラシの部では「森野三丁目自治会」が最優秀賞に輝きました。

後日、最優秀賞、優秀賞の団体及び応募いただいた団体には景品をお渡ししました。ご応募いただきありがとうございました。

### <会場の様子>



### <コンテスト結果>

#### ◆会報部門(全449票)

第1位	高ヶ坂第一町内会	83票
第2位	南つくし野自治会	64票
第3位	真光寺町内会	54票

#### ◆チラシ部門(全545票)

第1位	森野三丁目自治会	103票
第2位	鶴間町内会	62票
第3位	相原地区連合町内会	61票

### <会報の部の様子>



### <各部門1位の作品>



#### <会報部門1位>

(編集 町田市町内会・自治会連合会)

#### <チラシ部門1位>